



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー 2023-2024 年度 前橋北ロータリークラブ会報

2023年11月20日(月) 第1809回

会長 廣木晴久 幹事 上村哲郎

会場監督担当 岡田 賢一 委員



◇ロータリーソング 四つのテスト

◇会員数 78 名 ◇出席 93.84%

◇ニコニコBOX

廣木晴久会長、真下遼平会員、中村義寛会員

◇幹事報告 上村幹事

◇会長の時間 「活動」

先週は多くのロータリー活動が有りました。まず 15 日は今年度の第 3 回の会長、幹事会が行われました。今後の第一分区のスケジュールについて報告があり、先週の土曜、日曜で行われた学校フェスタの説明や 1 月 25 日木曜日にロイヤルチェスター前橋で行われる前橋 6RC 合同新年例会の役割分担等の説明があり、その後地区情報が富岡ガバナー補佐よりありました。そして当クラブが担当である 2 月 3 日の IM について説明し、各クラブによる 8 分間スピーチをお願いしてきました。また、前橋中央 RC の 30 周年記念式典の案内があり、12 月 11 日の当クラブの例会にメイクに来られるそうです。

11 月 18、19 日(土、日)に前橋プラザ元気 21 を会場として、「まえばし学校フェスタ」が 4 年ぶりに人数制限や飲食等の制限もなく開催されました。多くのロータリアン、前橋北ロータリークラブからも 15 名の方々にご協力をいただき無事に開催することが出来ました。ありがとうございました。私は 17 日の準備と 18 日に手伝わせていただきました。学校フェスタは、市内の小中特別支援学校と幼稚園、市立前橋高校の子供たちの日頃の教育活動の成果を舞台発表や展示発表を通じて学校文化として広く市民に知らせる機会であり、また、子供たちが互いの発表を見たり、ふれあったと学校で育まれる文化に気づく場として、前橋市教育委員会と市内 6RC との共催により開催され、今回で 12 回目を迎えました。

ステージ発表では、合唱や合奏、読書感想文発表や少年の主張、英語スピーチなどが行われ、展示発表では、各学校園の図工美術の作品や学校自慢写真、部活動の作品などが 1500 点ほど展示され、その他にスタンプラリーもおこなわれていました。当日は、たくさんの子供たちや保護者、市民の方々にご来場いただきました。土曜日だけの発表では、1 階の賑わいホールの来場者は 1900 人ほど、3 階のホールへは 1400 人ほど来場し大変にぎわっていました。

学校フェスタはそれまで行っていた「NHK 合唱コンクール参加校の合唱を聴く会」に代わり 2010 年度本田パストガバナーが会長の時に始まった地域社会奉仕活動で、その年度のクラブの方針「地域をはぐくむことに注力」という方針に沿って前橋市教育委員会との共同事業になったそうです。当時の画期的な点としては二つありました。一つは前橋市立の小中高等学校の初の合同文化祭であったこと、また第一分区 6RC の合同の奉仕活動となったことで、当時の福田ガバナーが合同奉仕活動を推奨していたこともあったようです。

多くの作品から子供たちのこれからの可能性などを感じられたほか、子供たちの真剣な表情、明るい笑顔に触れさせていただけました。非常にいい事業だと思いますし、いい時間を過ごせたと思いました。前橋北ロータリークラブは共催といえども手伝い程度での参加でした。今後は核となる奉仕事業を開催できるよう検討していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

◇委員会報告

社会奉仕委員会 小和瀬委員長

野球部 亦野会員

◇会員卓話

廣山悟会員